

財団法人 全日本交通安全協会 推薦

ま ほう  
アラジンと魔法のランプの  
こう つう あん ぜん  
交通安全

上映時間 12分

DVD 69,300円(本体66,000円)[C#2553]

VHS 69,300円(本体66,000円)[C#2554]



東映株式会社 教育映像部

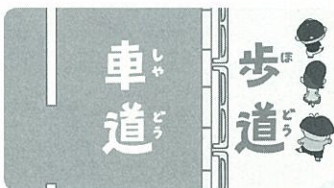
〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17  
<http://www.toei.co.jp/edu/>

## 企画意図

「アラジンと魔法のランプ」のキャラクターを使い、道路の歩き方や信号機のない横断歩道の渡り方、交通標識の意味や電車の踏み切りの渡り方など楽しく知って、学べる構成となっています。子どもたちが交通事故に遭わない、起さないためにも交通ルールを守ることの大切さを示唆します。

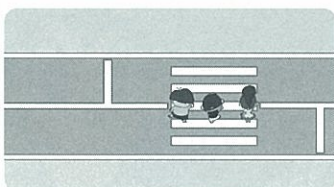
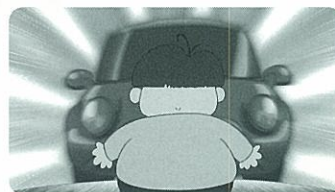
## 内容

小学生のヒカル、タケシ、ハルの三人組は、時の裂け目をすり抜けて現代の日本に迷い込んだ「ランプの精トートン」と出会う。魔法の絨毯で飛んでいたら嵐に巻き込まれて、ご主人のアラジン様とはぐれたと話す。



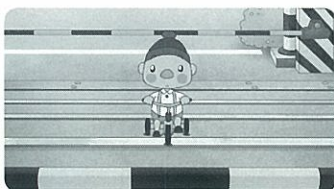
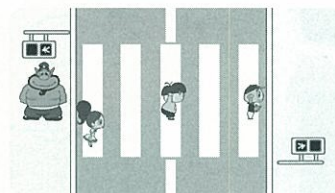
トートンは一緒にアラジン様を探してくれれば、願い事を3つまで叶える約束をした。元気良く出発した三人組は車道に出てしまう。道路の歩き方を教えるトートン。

タケシは駐車をしている車の横から車道に飛び出して危ない目に遭う。車はブレーキを踏んでも、すぐには止まれないことを学ぶ三人組。



トートンは三人組に、横断歩道の標識の意味と信号機のない横断歩道の渡り方を説明する。

今度は、信号機のある横断歩道を渡っていたら途中で青信号が点滅した。安全な渡り方を学ぶ三人組。



奇巧言報機が鳴って遮断機は降りているのに、幼い子どもがまだ踏み切りの中にいるのを発見。

トートンとヒカル、タケシ、ハルは無事にアラジンと会えて、3つの願い事が叶うのでしょうか。



プロデューサー 鎌田 幸人／沼田かずみ  
脚本 平柳 益実  
監督・キャラクターデザイン 江口摩史介

アニメーション制作協力 株式会社トマソン  
企画・制作 東映株式会社 教育映像部

2011年作品

P.

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631  
関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026  
広島出張所 広島市中区橋本町5-2 〒730-0015 ☎082-511-2066  
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お買い上げは……